

製品安全データシート

=====セクション1ー製品及び会社情報=====

製品名: ペネトレート
製造業社名: サシユコ社
住所: 10300E, 107th Place, Brighton, Colorado 80601
電話番号: +1-303-286-7271
電話番号(緊急時): +1-800-535-5053
電話番号(情報): +1-800-289-7290
改定日: 2005年11月18日
作成者: Robin Kupernik
改定理由: JIS Z 7250 の形式への適用
コード識別: PEN
製品識別: ペネトレート木材防腐剤

=====セクション2ー組成、成分情報=====

単一製品・混合物の区別: 混合物

ペネトレートは、以下の単一物質である:

<u>成分</u>	<u>CASナンバー</u>	<u>Wt.%</u>	<u>指定化学物質カテゴリー</u>
八ホウ酸二ナトリウム四水和物	12280-03-4	<98%	リストされていない。

警告: 本製品はカリフォルニア州では、ガンを引き起こすものとして知られている化学物質である微量の砒素(23ppm以下)を含んでいる。

=====セクション3ー危険有害性の要約=====

1. 健康に関する有害性:

皮膚、眼、胃腸の炎症を起こす可能性がある。通常使用の域を超えての皮膚への接触は避けること。

2. 環境に対する注意事項:

本製品を通常使用の域を超えて、環境に排出することを避けること。

3. 物理的及び化学的危険性:

本製品は、可燃性ではなく、化学反応性はほとんどない。

4. 特定の危険有害性:

本製品には、特定の危険有害性はない。

乳幼児の手の届かないところに置くこと。使用後は十分に手を洗うこと。

==== セクション4－応急措置 =====

- 吸入した場合: 高濃度の場合は適切な換気装置を使用する。
過剰暴露した場合は、被暴露者を新鮮な空気のあるところへ移動する。
- 皮膚に触れた場合: 使用後は手を十分に洗い流す。皮膚の炎症が続く場合は、医師の治療を受けること。
- 目に入った場合: 眼に入らないように注意する。目に入った場合には、即座に最低 20 分間水で洗う。医師の治療を受けること。
- 飲み込んだ場合: 飲用してはいけない。飲用した場合には、グラス 2 杯の水を与え、速やかに医師の治療を受けること。

==== セクション5－火災時の措置 =====

- 引火点: 該当せず
- 引火性限界: 該当せず
- 消火剤: 水と粉末薬品
- 特別な消火手順: 不明
- 異常な爆発引火の危険: 火災時に分解して、気道に対しての有害な炎症性のガスを放つ可能性がある。
- 消火を行う者の保護: 消防士は正圧、フルフェイス型、自給式呼吸器を使用すること。さらされている容器は水スプレーで冷却すること。

==== セクション6－漏出時の措置 =====

- 人体に対する注意事項: 適切な個人用保護具を使用する。(以下のセクション8に記載)
大量の漏出の際には、手袋とタイバックスーツを身に着ける。

環境に対する注意事項: 河川、および自然環境に漏出したものを排出することを避ける。

除去方法: 土、砂、または類似した不活性物質(例:)で吸収し、国または地方の条例に従い、固形廃棄物と共に処分すること。漏出した場所は水をかけて流すこと。

二次災害の防止策: 二次災害の可能性はないと思われる。

廃棄物処理方法: 当該地方自治体、国の法律に従い、衛生埋立てか、焼却処分する。

==== セクション7ー取り扱いおよび保管上の注意 =====

<取り扱い>

1) 取り扱い者の暴露防止:

- * 暴露が通常の使用の範囲を超えていると考えられる場合は、適切な個人用保護具を使用する。眼に入らないように注意すること。使用後は手などを良く洗うこと。乳幼児、ペットが届かないところに置くこと。

2) 火災・爆発の防止:

- * 本製品は可燃性ではないので特に注意は必要ではない。

3) 安全に化学製品を取り扱うための予防措置:

- * 通常の換気装置を使用する。

4) 安全取り扱い注意事項:

- * 本製品は反応性がないので特に注意は必要ではない。

<保管>

1) 適切な保管条件: * 本製品は反応性がないので特に注意は必要ではない。

2) 安全な容器の材質: * 耐水性のある容器を使用すること。

==== セクション8 暴露防止及び保護措置 =====

呼吸器官の保護: 許容暴露限界を超えた時にはNIOSHの認可した呼吸保護具を身に着けること。

換気装置: 通常、局所排気。

保護手袋: 天然ゴム、またはネオプレンの不浸透性の手袋を使用すること。

目の保護: 化学ゴーグルを使用すること。(しぶき防止タイプ)

その他の保護具: 必要な時には不浸透性のエプロンとブーツを使用すること。

暴露限界値: OSHA許容暴露限界

総煤塵 15 mg / m³ (時間加重平均)

呼吸域粉塵 5 mg / m³ (時間加重平均)

===== セクション 9—物理的及び化学的性質 =====

外観と臭気: 白色、無臭の粉末

かさ密度: 320 - 480kg/m³

水への溶解性: 20°Cで 9.7%

3%溶液のpH: 8.3

===== セクション 10—安定性及び反応性 =====

安定性: 安定

不適合性: 強酸化剤 / 還元剤

危険分解生成物質: 煙はアクリッドの可能性。一熱で分解すると、一酸化炭素、二酸化炭素と窒素酸化物を発生するフュームが排出される可能性がある。

危険重合: 生じない。

===== セクション 11—有害性情報 =====

経口: 低急性経口毒性； ラットの半数致死量 (LD50) は体重あたり 2,550mg/kg

経皮: 低急性経皮毒性； ラットの半数致死量 (LD50) は体重あたり 2,000mg/kg以上。ペネトレートは傷のない経皮からは吸収されにくい。

吸入: 低急性吸入毒性； ラットの半数致死量 (LD50) は体重あたり 2.0mg/L(又はg/m³)以上。

定期的な使用からの有害な影響は通常見られない。

継続的な暴露が予想される場合は、適切な個人用保護具が必要である。(例:ラテックス手袋)

* 急性毒性: 通常、定期的な使用からの急性毒性の兆候は見られない。

* 局所効果: 皮膚の炎症が現れることがある。石鹼水で洗う。

* 感作性: どんな化学物質であれ、潜在的に感作物質を持っている。本製品に関しても感作が起こる可能性があるが、その可能性は低い。

* 慢性毒性: 通常、定期的な使用からの慢性毒性の兆候は見られない。

* 長期毒性: 研究報告なし。

==== セクション 12—環境影響情報=====

本製品に関する環境に対する影響の研究はされていない。

未使用の製品は国／地方の規則に従って処分する。

==== セクション 13—廃棄上の注意=====

未使用の製品／容器は国の法律／地方条令、等に従って処分する。

河川や自然界に排出するのを避けること。(通常の使用の範囲を超えたものに関して)

==== セクション 14—輸送上の注意=====

米運輸省: ペネトレートはほとんど、または、まったく有害性がないのでDOTで規制されてはいない。

==== セクション 15—適用法令=====

本製品は、SARA タイトルⅢのセクション 313(米環境保護局規則)の報告要件の対象となっていない。
ペネトレートは農薬製品として FIFRA のセクション3に従い、EPA で登録されている。
ペネトレートは当該の地方自治体等の条例の対象となっていることもある。

==== セクション 16—その他の情報=====

詳しい情報は、八ホウ酸二ナトリウム四水和物の MSDS を参照すること。

免責条項:

ここに含まれている情報は、本データシート作成時に入手可能なデータに基づいて作成されたものであり、サシコ社はそれを信頼できるものと信じている。しかしながら、これらのデータの正確さに関して保証するものではない。サシコ社は、本情報および言及されているいかなる製品、方法、装置の使用にあたっての責任は一切負わないものとする。したがって環境保護または貴社の従業員、本製品のユーザーの安全と健康のためにその適合性もしくは完全性を貴社が独自に判断しなければならない。